

かごしまよかとこ旅
旅ガラスのごとく広い県土を飛び回り、「かごしまよかとこ100選」に掲載された中から、お薦めの観光スポットを紹介します。

太古の自然と宇宙を感じる旅

樹齢7200年とも言われる縄文杉がそびえる世界自然遺産の島・屋久島。島の大半を占める山岳地帯にはさまざまな広葉樹や屋久杉が生い茂り、島を取り囲む海はサンゴ礁が広がっています。世界一美しいロケット発射場と称される種子島宇宙センターがある種子島は、宇宙への玄関口。多くのサーファーたちが好む広いビーチとマリンスポーツの海も魅力です。



屋久島町商工観光課 ☎0997-43-5900

1 白谷雲水峡（屋久島町）

白谷雲水峡は宮之浦川の支流、白谷川の上流にある面積424ヘクタールの自然休養林です。苔むした森の深さ、清流を全身で感じられる神秘的な森。照葉樹林や屋久島を代表する屋久杉などが生い茂っています。また、花こう岩のすき間を流れ落ちる飛流おとしなどの見事な滝が見られます。映画「もののけ姫」の舞台のイメージの源になったといわれる場所で太古の空気を感じてみませんか。

- 【所在地】屋久島自然休養林(白谷地区)
- 【休業日】年中無休(ただし冬期、積雪のため通行止め場合があります)
- 【交通】(バス)宮之浦～白谷雲水峡線で終点・白谷雲水峡で下車
※12月1日～2月末日まで運休
- 【料金】入林協力金として300円(高校生以上) 【駐車場】20台

3 屋久島トレッキング（屋久島町）

世界自然遺産の屋久島を全身で感じながら歩く、それが屋久島トレッキングの最大の魅力。有名な屋久杉たちに会うことができる「荒川登山口～縄文杉ルート」のほか、屋久島には多彩なトレッキングコースがあります。ルートによって登山の難易度や必要な装備もそれぞれですが、初心者も上級者も屋久島を満喫することができます。自分に合ったペースで無理なく挑戦してみませんか。



- 【交通】荒川登山口～縄文杉ルート:(バス)永田～大川の滝線で屋久杉自然館で下車。荒川登山バスに乗り換え(3月1日～11月30日の間に運行)。※一般車両については乗り入れ規制あり(マイカー・レンタカーなどでお越しの方は、屋久杉自然館前駐車場(約160台)に駐車し、登山バスにお乗り換えください)

屋久島町商工観光課 ☎0997-43-5900

2 千尋の滝（屋久島町）

屋久島の三大名瀑の一つで、落差60mの豊富な水量を誇る滝と巨大な花こう岩の一枚岩が組み合わさった景色は圧巻。千人が手を広げたほどの大きさがあることから、この名前がつけられたと言われています。モッコム岳の裾野に広がる花こう岩を見事なV字型に刻んでいます。展望所からの眺めはやや遠目ながら、屋久島の深い森の緑とともに滝の美しさを見ることができます。

- 【所在地】屋久島町鯉ノ川
- 【交通】(車)安房港から25分
宮之浦港から50分
屋久島空港から35分
- 【駐車場】10台

屋久島町商工観光課 ☎0997-43-5900





5 喜志鹿崎
(西之表市)



種子島最北端の喜志鹿崎からは天気恵まれれば、群青色の海の遠くに鹿児島本土の大隅半島も望むことができます。

喜志鹿崎の北西に広がる大隅海峡は、本土～奄美・沖縄を結ぶ大型の定期旅客船のほかにも、各国の貨物船や大型タンカーなどが自由に航行できる海域。そのため、ここにはるか遠く離れた海上からも島の場所が分かるように灯台が建っており、船の位置を確認するための大切な目印になっています。また夜になると満点の星と漁り火の中で海峡を照らし続けます。

【所在地】西之表市国上喜志鹿崎

【交通】西之表港から車で30分
種子島空港から車で45分

【駐車場】あり

西之表市経済観光課 ☎0997-22-1111



4 永田いなか浜
(屋久島町)



写真提供/屋久島うみめ館

平成17年にラムサール条約に登録された純白の砂浜。花こう岩が風化した真っ白の砂浜とコバルトブルーの海をもつ屋久島随一の美しい海岸は、日本有数のウミガメの産卵地としても有名です。屋久島でのウミガメの産卵は4月末に始まり7月末まで続きます。絶滅危惧種のウミガメを観察することのできる希少な場所です。観察の希望者には屋久島永田浜ウミガメ観察ルールにのっとり観察を呼びかけており、ウミガメの保全に力を尽くしています。

【所在地】熊毛郡屋久島町永田

【駐車場】10台

【交通】(バス)永田～大川の滝線で田舎浜停留所下車
(車)屋久島空港から45分 宮之浦港から30分

屋久島町商工観光課 ☎0997-43-5900

6 種子島バーガー (中種子町)



ご当地メニューの一つ、種子島バーガー。20年程前に移住したオーナーの米澤さんが種子島の食材を使って提供。手作りのソースには黒糖を使用しており、醤油やブラックペッパーなどを合わせているため、甘すぎない絶妙な味。こだわりのジャークチキンバーガーはジャマイカ料理の調理法で鶏モモ肉を燻し焼きにしたもの。「今後は安納芋やマンゴーなど地元の食材をもっと使ったメニューを作っていきたい」と米澤さん。こだわりの絶品バーガーをぜひご賞味あれ。

【所在地】熊毛郡中種子町野間5293-1 【休業日】毎週火曜日 【駐車場】あり
【営業時間】正午～午後7時30分 【交通】種子島空港から車で15分

(取材協力) Cafe&Burger STEPPIN' LION ☎0997-27-0502

「かごしまよかとこ100選」スポット



- ()内は本のページ番号
- 1 白谷雲水峡 (浪漫の旅 180・四季の旅 136)
 - 2 千尋の滝 (四季の旅 138)
 - 3 屋久島トレッキング (躍動の旅 56)
 - 4 永田いなか浜 (四季の旅 140)
 - 5 喜志鹿崎 (海道の旅 20)
 - 6 種子島バーガー (食彩の旅 81)
 - 7 竹崎海岸 (海道の旅 10)
 - 8 種子島宇宙センター 宇宙科学技術館 (浪漫の旅 176)



※営業時間や休業日などは変更となる場合もありますので、おでかけ前に各施設にお問い合わせください。



7 竹崎海岸 (南種子町)

種子島宇宙センターのロケット射場がある竹崎海岸。射場の迫力にも負けないくらい美しい海岸線と青い海が広がっています。

南種子町が定めた南種子町名勝八景の一つにも選ばれており、透明度の高い海と最先端の科学技術の象徴とも言える宇宙センターの建物とが不思議なほどマッチし、種子島を代表する風景を眺望することができます。

【所在地】熊毛郡南種子町荻永竹崎

【交通】西之表港から車で70分
種子島空港から車で40分

【駐車場】あり

南種子町観光課 ☎0997-26-1111

8 種子島宇宙センター 宇宙科学技術館
(南種子町)

種子島宇宙センターは昭和44年、旧宇宙開発事業団の発足とともに設立された日本最大のロケット発射場です。青い海と美しい白浜、そして緑に囲まれた世界一美しいといわれるロケット発射場には、ロケットを打ち上げる射場、宇宙開発のことがわかる宇宙科学技術館など最先端の科学技術が集結していて、宇宙をより身近に感じることができます。

【所在地】熊毛郡南種子町大字荻永宇麻津
宇宙科学技術館 ☎0997-26-9244

【開館時間】午前9時30分～午後5時
(※7月～8月は午前9時30分～午後5時30分)

【休館日】毎週月曜日(月曜日が祝祭日の場合は火曜日 8月は原則無休)
年末年始 そのほかロケットの打ち上げなどで休館することがあります。

【入館料】無料

【交通】西之表港から車で70分 種子島空港から車で40分

南種子町観光課 ☎0997-26-1111

